

ロケットで宇宙へGO!

コズミックカレッジ

2月10日(土)、情報交流館カメラアでコズミックカレッジ in 野々市が開催されました。JAXA宇宙航空研究開発機構との連携で行われたこの事業には、市内の小学生ら88人が参加。

ロケットの原理や国際ステーションについて学び、宇宙食を実際に試食したほか、バルーンや注射器で作ったロケットを発射し、飛距離を競いました。

児童らは各自が工夫して作ったロケットの飛距離を競い、より遠くに飛ばすための仕組みを楽しみながら学習しました。



市感謝状

▽(株)絹川商事様

市福祉基金へ25万円、市立図書館の図書購入費として25万円を寄附された。

▽野々市農業協同組合様

市立小学校へ金員を寄附され、教育振興に貢献された。

ご寄附

ありがとうございました

■市社会福祉協議会基金へ

▽直喜 節子様から 5千円

入札結果

1000万円以上(税込込み)

1月分入札

■野々市市中林土地地区画整理事業

四十万末松線街路築造工事 第5

工区

予定価格 1520万6400円

落札価格 1443万9600円

落札者 (株)升方工務店

■公共下水道事業 污水管布設工事

中林第一処理分区 第3工区

予定価格 2933万2800円

落札価格 2808万円

落札者 (株)堀建設

■(街路)高尾郷線整備事業 物件

移転補償費算定業務 第2工区

予定価格 1088万6400円

落札価格 1026万円

落札者 (株)日本海コンサルタント

地域の活性化を考える～まち・ひと・にぎわいセミナー～

マルシェでまちのにぎわいを

1月26日(金)、情報交流館カメラアにてまち・ひと・にぎわいセミナーの第1回が開かれ、講師の丸山孝明氏(株)代官山ワークス代表取締役がマルシェを通じたまちづくりについて講演しました。東京都で100店舗が出店する日本最大のマルシェを企画運営する丸山氏は「生産者と消費者が直接対面し、密接な関係を築くことができるマルシェは新しい流通の形だと思う」と語りました。

マルシェをきっかけとして、地域住民と生産者が豊かな関係を築くことで地元への愛着を高めることができ、また、その土地に元々住んでいる住民と新しく住み始める住民の交流にもつながることが期待できます。丸山氏の講演を、約80人の参加者は熱心に聞いていました。



「豊かさとは人と人のつながりのことだと思います」と語る丸山氏

旧北国街道のにぎわいを考える

また、2月23日(金)の第2回では関由有子氏((一社)雁木のまち再生代表)が～上越高田「雁木のまち」継承の道のり～をテーマに講演し、住み慣れた地域をさまざまな視点から見つめ、今まで気付かなかった魅力を発見して育てていくことの楽しさと大切さを伝えました。

「ひとがつくる」地域社会システム

最終回の第3回は3月19日(月)、学びの杜のいち カレードの建設にも携わった藤田公仁子氏(富山大学教授)が～生きがい・やりがいをまちの元気に～と題して、地域・学習者の視点から捉えたまちづくりについて語ります。

